

2017年4月10日掲載 物流ニッポン

第一貨物(武藤幸規社長、山形市)は3日、本社で入社式を行い、43人の新入社員を迎え入れた。事務職14人、整備職3人、そして運転職は26人。学生の売り手市場の中で苦戦し、採用数は前年より22人少なかった。

武藤社長が「皆さんを歓迎する。特積事業は1人で完結する仕事ではない。パトントリーのように、手渡ししながら一つのサービスを完成させる。大切なのは、心一つにし、自分に与えられた仕事を完璧に果たすこと。一人ひとりがしっかりした社員となり、社内外を問わずヒーローになって

第一貨物

気迫持って挑戦 ヒーローになろう

武藤社長の前で
答辞を述べる月
野氏



欲しい」と激励。更なる。今後も事業の幅を広げ、成長を目指す。諸君に「当社ではホールディング制を敷いている。4は、その一員として、自分の人生を懸け、困難に遭って乗り越えて欲しい。それが自身の成長につながる。素晴らしい人生を送って欲しい」と訓示。

新入社員を代表し、月野慎也氏が「大きな希望を持って新たな一歩を踏み出す。会社の未来のために全力で取り組む。一日も早く、一人前の社員、戦力として働けるように努力する」と答辞を述べた。

(黒田秀男)